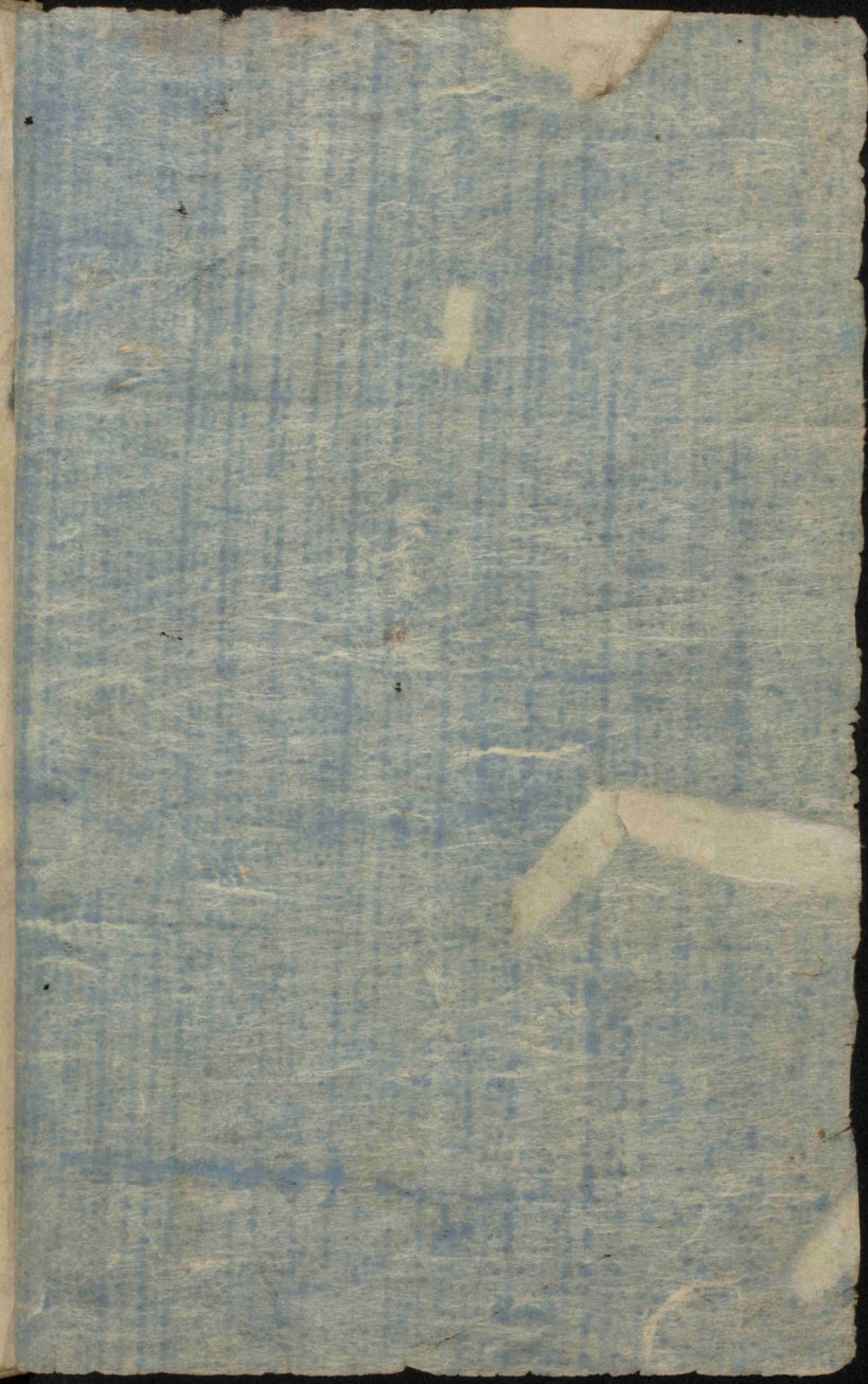
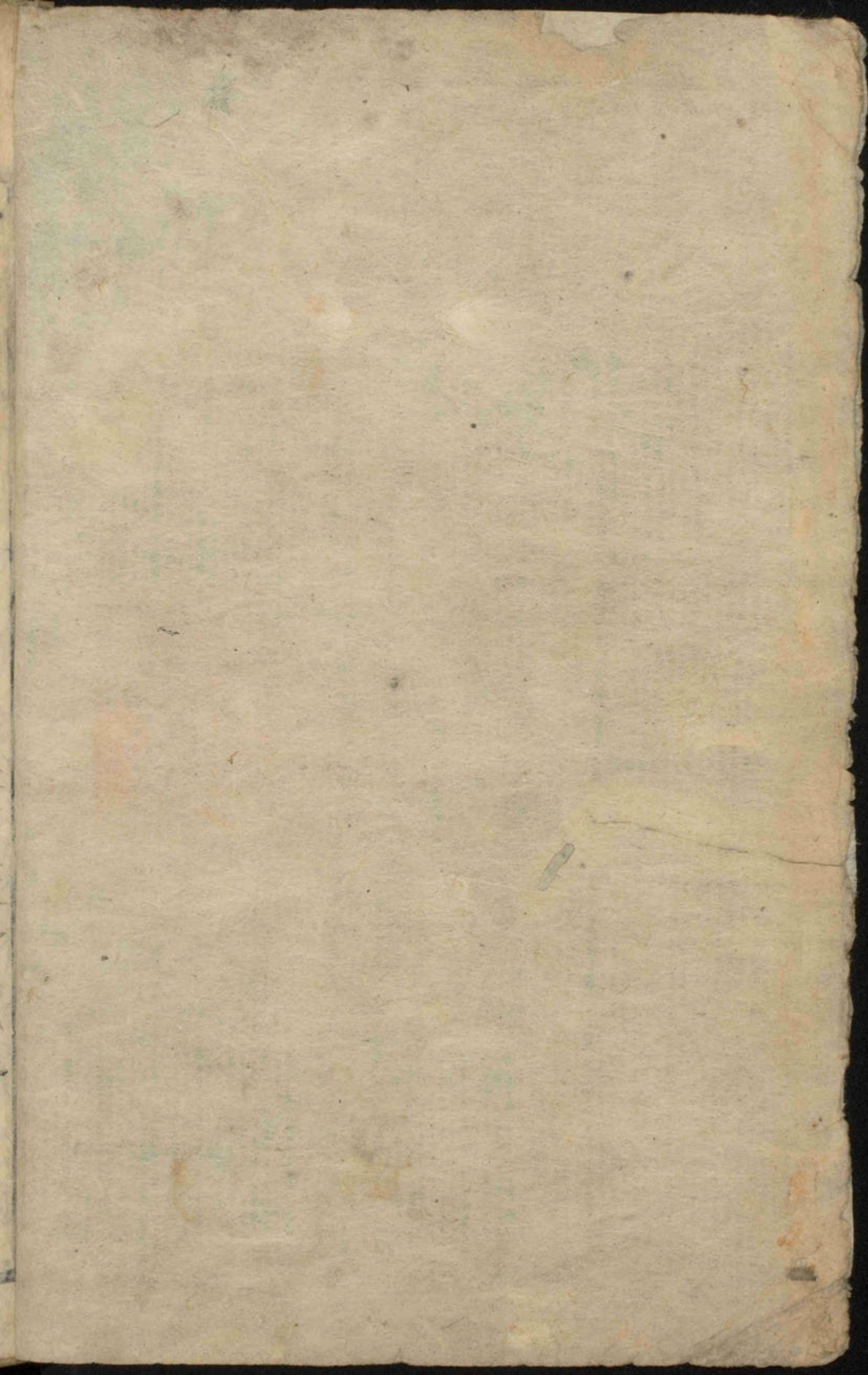


進達所用

嘉永元年秋







合 金壹分

金壹分

十月 廿日

合 金壹分

金壹分

八月 卅日

合 金三合

金壹分

十月 廿五日

合 金壹分

金壹分

正月 廿六日

合 金三合

金壹分

三月 廿四日

合 金三合

金壹分

五月 廿日

合 金三合

金壹分

○ 羊中月 廿五日

○ 羊中月 廿五日

○ 羊中月 廿五日

○揚代金直段附合印平日定

△新造附 金壹兩

△新造附 金三分
昼夜 夜斗

△不新造附 金三分

△新造附 金三分
昼夜 夜斗

△昼夜共 金三分
夜斗 金壹兩

△新造附 金貳分
昼夜 夜斗

△新造附 金壹兩

△新造附 金貳分
昼夜 夜斗

△新造附 金三分

△新造附 金貳分
昼夜 夜斗

△新造附 金三分
昼夜 夜斗

△新造附 金貳分
昼夜 夜斗

△新造附 金貳分

△新造附 金壹分
昼夜 夜斗

○年次 壬戌年 印

○月次 八月 印

○日次 初九日 印

○年中月次 九月 印

○年中月次 十月 印

○年中月次 十一月 印

○年中月次 十二月 印

○年中月次 正月 印

○年中月次 二月 印

○年中月次 三月 印

○年中月次 四月 印

○年中月次 五月 印



江に神寄れあるれいせいのねん大磯に松
坂の鎌倉風も何とやあるめだこととて
けしひあつてかすきあけんこの老木の
廊より夜めそ目物れ個夜とて何もくや
いふととらじくわつ今めだ花やうきかこ
よけうてそとあうとある遊いの不定めとん
よの疑いる記上の品とて方へさこそまゝに
寄の書とい細見とらんやまにその押形本
作りのころのあつてまゝに二の改め正と
いとも稀とい神の記といふときいしも
死と又近き以同くある疑りといふも

うくええきうふめとてきうてなるを
屋のちうとくしきん今てこの
秋その摺形本を紙すすらるひひて歌
よとさめねとて用て何とまて改め
正し今より書いられ紙もさうく
おきやて室あつこの後とて紙を
書けりともえん人をもてまゝとて
紙いそ

永永とあつて今年の初秋 一閑斎

あゝ承さ甲の秋

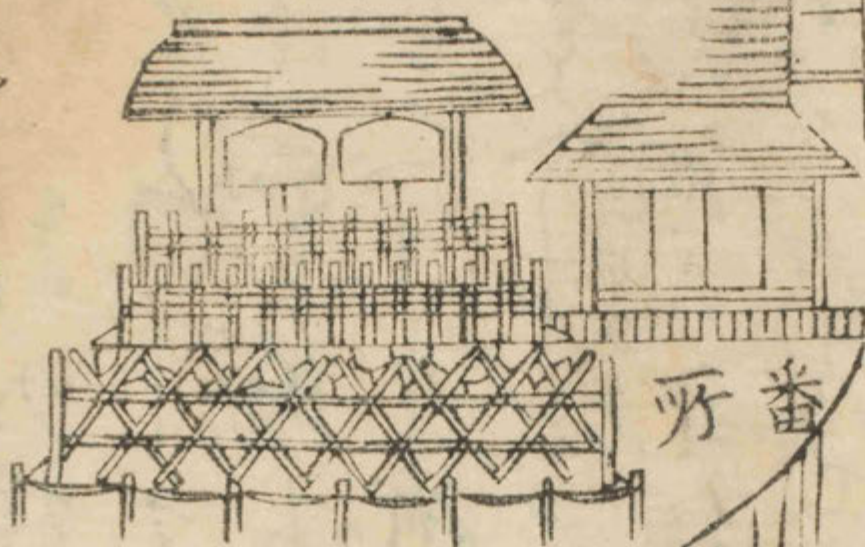
中ニ様あり

子儀述

御高札



吉徳稲荷社

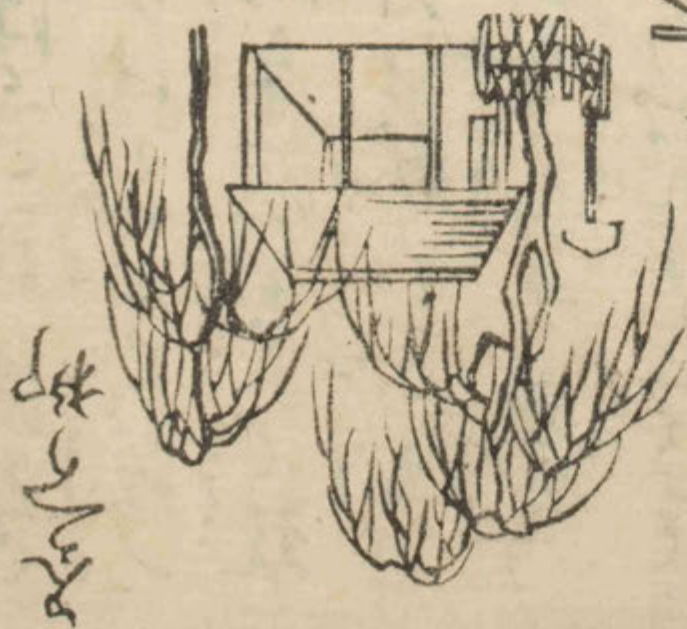


番所

日本堤

Handwritten text in cursive script, likely a poem or a description related to the scene.

Handwritten text in cursive script, likely a signature or a date.



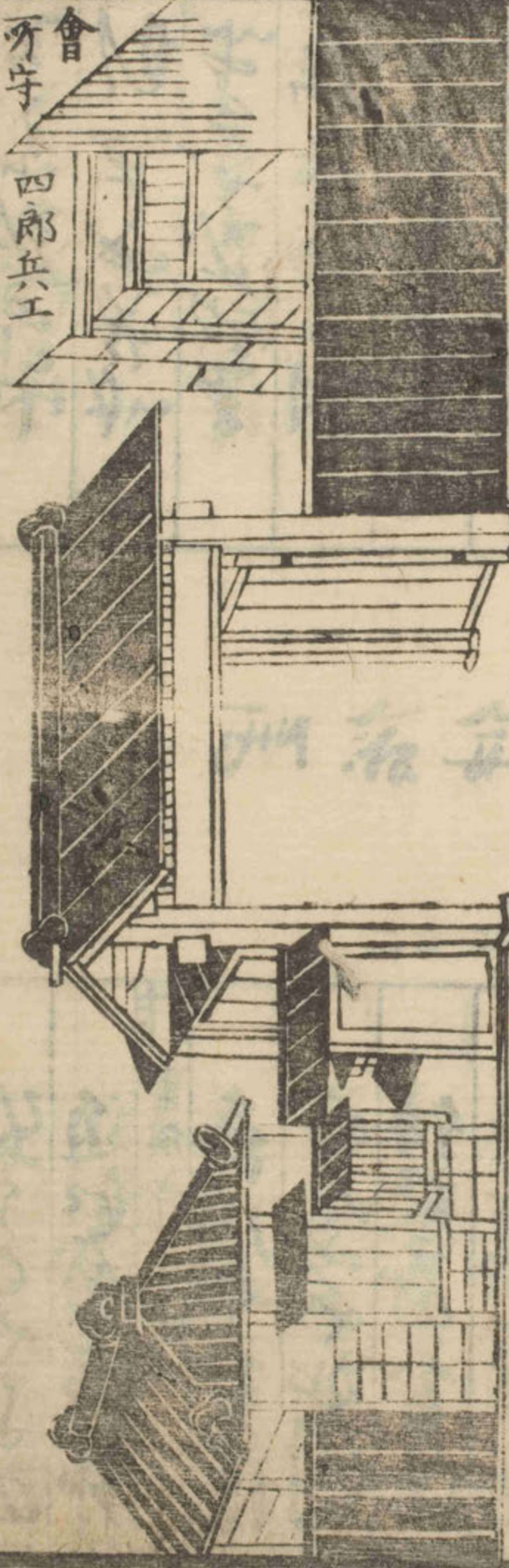
Handwritten text in cursive script, likely a signature or a date.

Vertical text on the left margin, likely a page number or a title.

Small handwritten mark or character on the right margin.

大あしやに
むじやうた
そ江わす
おせふす
万基や平
よろや

井族人の井

[illegible]

のいぢうごん

通江府志

卷之四

るんぞや如何

修賢齋文集

法也

紙方尺七寸

江戸町二丁目

柳屋室五部

あまのさか

長門郡小倉

多田川

里依伴之町

里陰中一町

江戸町三丁目

河を右に流
 上流を右に流
 河を右に流
 上流を右に流
 河を右に流
 上流を右に流
 河を右に流
 上流を右に流

上戸多し

田舎多し

大工多し

天保多し

揚屋町

大工多し

向井多し

小島多し

岩井多し

五反田多し

大塚多し

巴多し

新心六

みよとや奴

竹いせや奴

神楽多し

外人多し

角町

伊勢多し

山田多し

ひさしや奴

大坂多し

中尾多し

松屋多し

國子監

五

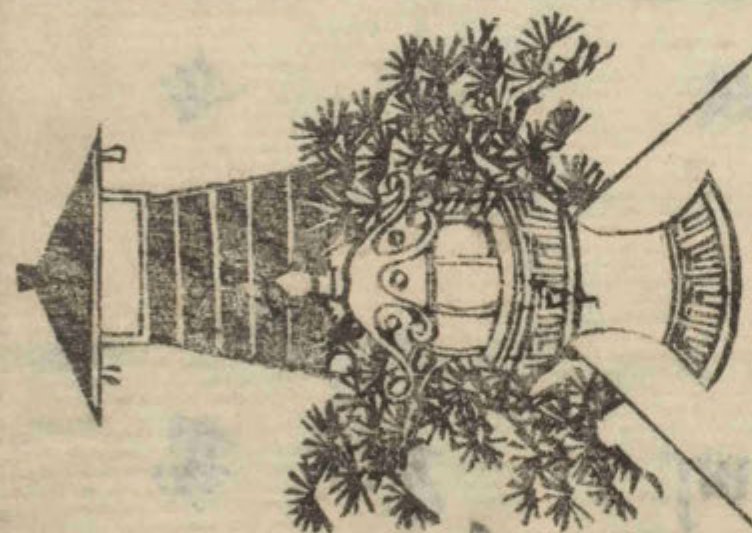
卷之六

卷之六

劉子國榮

卷之五

卷之八



秋葉山
常燈明
水道尾

京町二丁目

金子やてゐる

相田和久七

西志屋

井筒也

金志平

清の意をせ

大德中

三好也

二葉やアヒ

平のや、傳七

三意和氣發

大和や久米流
新大和や後流
いり方やたけ
迎江やふき流
中村やすき流
ひきやう八
玉や物よ
山田や流去
坂やいり
かぐやふき流
柳や流去
玉や長去
本村やいり
さうやうれ
松やふと

分 野 所 心 分

揚 屋 町 の 分

大和や久米流
新大和や後流
いり方やたけ
迎江やふき流
中村やすき流
ひきやう八
玉や物よ
山田や流去
坂やいり
かぐやふき流
柳や流去
玉や長去
本村やいり
さうやうれ
松やふと

[illegible][illegible]

○本堂藏書

Handwritten text in a cursive script, likely a continuation of the previous page, written on a single line.

○本堂藏

THE HISTORY OF THE UNITED STATES
BY JAMES M. SMITH

三

美矣 芳野 酒齋 百歲 葛城 花妻 花白 千本

卷之四

花明 碧梅 翠雲 蔓蒲 花鳥 清溪 茂春 姓松 薰 小菊

以系 松枝 花人 深井 小碟 綾糸 初船 白菊

櫻屋源次郎

卷之四

ちんちん
ちんちん
ちんちん

之

伊勢

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

伊勢屋六兵衛

7
2

[illegible]

●相模屋新三郎

楊公愷

福

發

卷之四

博

卷之五

卷之四

卷之七

卷之九

秋元劉代着五葉

蘇 千 楚 百 和 賀 維 成

[illegible]

漢書卷之九



勝國山、明法山、花山、松石山、
山、海松石、松石山、松石山、

東坡先生集卷之八

[Faint handwritten Japanese text]

トウ

卷之六

2000

卷之四

陳氏家譜

卷之四

書

蘇 軾 集 卷 之 一

聖書屋藏

寶

東陽神聖

卷之四

卷

齊 卷八

舊

卷之四

卷之四

うしろ

初

集

齋

小の地
 三とろ
 手
 うがも

養

蘇并

後

漢書

書林付壽

張氏

卷之五

卷之四



Handwritten text in a cursive script, likely a signature or a short note, located at the bottom of the page.

卷之五

里德志在德志里

同治十一年
 三月

卷之五



卷三十四

書

尾張守常次郎

志雲 素田 空花 續來 金石 橫木 寶壽 墨苑

[illegible][illegible]

うむう
きりだの
ちんちん
おのの
そ
る

春

大野金氏

小雅

田福山

炎 義 霽 雲 痛 年 山 德

[illegible]

うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ



うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ

うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

うしろ
うしろ
うしろ
うしろ
うしろ

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市



山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山形県
山形市
山形県
山形市

山

山

山

山

山

山

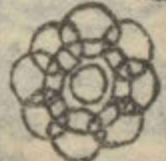
山

山

山

山

江



山



山

山

山

山

山

山

山

山

十

子玉老石
山一壯
子玉老石
山一壯

張

三全為素
素山
紅梅
生川

卷之四
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

玉清子

寶

孝子張守節

今吹小てふ
森代浦
松江

ふむ
おまの
やう
な
やう

ふぢ田をたふす

無名之
重浦
明石
和楊
如山
如山
如山
如山

うろ
うろ
うろ
うろ

松蔭不世記

馬山

うしろ
さか
うしろ
の

山形
山形
山形
山形

山形
山形
山形
山形
山形
山形
山形
山形

山形
山形
山形
山形

山形
山形
山形

山形
山形
山形
山形
山形
山形
山形
山形

山形
山形
山形
山形

山形
山形
山形
山形

山形
山形
山形
山形
山形
山形
山形
山形

山形
山形
山形
山形

山形
山形
山形
山形
山形
山形
山形
山形



山形
山形
山形
山形

山形
山形
山形
山形
山形
山形
山形
山形

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

長谷川

山

山

山

山

山

山

山

小

小

山

山

山

[illegible]

江戶町三丁目

富貴 田畝 忍路 花籃 翠簫 衣冠 義

卷之四

萬 德 崇 壽 禧 福 壽 茂 華 茂

中ノ下
りたるか
いふこと
たれども
めづるに
切なるに
はなれど
^ろ
花山里
花山里
笑々庫
代々年
花多井
室の井
村尾山

福

○福屋伊三郎

明石

松里

美松

養山

春山

菊里

花里

八橋

松代

八代

花里

長門

金野

松浦

花里

廣教

花

松浦

花里

富

春人

松浦

花里

松山

勝義

松浦

花里

松

松

松浦

花里

松

松

松浦

花里

屋

丸



Vertical text columns with various characters and symbols, including a large '丸' character in a circle.

五

十三

子

Handwritten text in a cursive script, likely a signature or a list of names, located at the bottom of the page.

卷之五 詩經

山陰縣志

欽定四庫全書



卷之四

主

Handwritten notes at the bottom of the page:

Handwritten notes at the bottom of the page:

東坡先生集卷之八

無様山

新學







卷之五

卷之五

卷之四

美善相濟

卷之五

卷之五

●煨屋七郎平

一
卷
樓
空

考
卷之六

卷之六

卷之四

卷之六

松人
善也

松石

卷之四

五言
きよ

きよ

越中屋とん

越中屋

建人	雄老	漆江	雲深	金司	小蝶	紅梅	乃樂
盛山	長尾	金高	玉川	改山	小橋	小松	深栗
林山	喜高	松高	秀秀	新所	齋	舊	深栗
越中	竹昇	松友	松友	松友	松友	松友	松友

ついで

ついで

越中屋とん

建人 雄老 漆江 雲深 金司 小蝶 紅梅 乃樂

盛山 長尾 金高 玉川 改山 小橋 小松 深栗

林山 喜高 松高 秀秀 新所 齋 舊 深栗

越中 竹昇 松友 松友 松友 松友 松友 松友

越中屋とん

世の道徳を尊ぶるは
徳の道徳を尊ぶるは
徳の道徳を尊ぶるは

This image shows a page from a Japanese book, likely a dialect dictionary or a decorative text. The page is covered in a repeating geometric pattern of interlocking triangles. The pattern is filled with stylized, dark, blocky characters, which appear to be a specific dialect or a decorative text. The characters are arranged in horizontal rows, with some variations in the pattern across the page. The overall style is traditional and decorative.

皇朝通志



○山本座主玄清

長山小嶺小金平浦中興萬里

東坡先生集

中
 二
 の

孝

● 吉夜食以好

苑里九重樓
美極
妙山
富區
為形
小美

△△△△△
 小長 老山 溪亭 寺

うむち
うむち
うむち

花

十七

龜松堂注助

龜松堂

神山

中

田

大井

花里

長

龜松堂

龜松堂虎

長

小

長

長

長

長

松

松

松

松

松

小田

小田

小田

松

松

松

●孝友之端

卷之五

五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

● 姜虎森和

村坊
左主
三
香

三

趙孟頫

朱馬口

此三首

知不足齋

34 33 32 31 30 29 28 27 26 25 24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

卷之四



二二二

十八

山田

山田

山田

山田

山田

山田

山田

山田

山田

山田

山田



山田

山田

山田

山田

山田

山田

松葉
松葉

松葉

松葉
松葉

松葉
松葉

松葉



松葉
松葉



松葉
松葉

松葉

松葉
松葉

松葉
松葉

松葉
松葉

松葉

松葉
松葉

松葉
松葉

松葉
松葉

松葉

松葉

松葉

松葉
松葉

入
子
子
子

6000000000

東山先生集

得山金志全

此乃宋人書法之真蹟也

金瓶梅



25

三才圖會

和歌老 寿 小梅

卷之四

千歲

卷之四

子集卷之六

徽州初禾初里初名

うきうき
はなはな
うきうき

十九

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山



三

三

三

三

三

三

三

三

三

九思如人筆勢

金剛入口

桐樓集

相模屋市郎兵衛

東坡先生集

卷之八

相花
玉露
菊昇
玉山
如雲
老翁
子方
袖浦
五梧
系梯

[illegible]

[Handwritten signature]

林



三

卷

敬

卷

下

○有秋風集

九溪十八灘
五里松山寺
小園見梅菊

七
紅
河
美
國
小
老
金
山
金
山
金
山



○中力字屋彌兵衛

東坡

義

總

卷之五

34

維新

江豐行

萬壽

琴浦
山

難波
あつて
角百
後
まきぬ
まきぬ

小きく嘆
 花のう

波の機に
千枚入山

三ノ木
 三ノ戸
 三ノ桑
 三ノ初
 三ノ文

角方里
 子代

南万
南万
南万

角方核

松の屋
 列
 里
 云

卷之六

783456789

乃乃漢生捐木也

卷之十

欽定四庫全書

初夜書

百方初小書此國既

花山隱集卷之六

主料 小松 杉 神香 紫葉 金枝 若葉 浦菊 綾糸

張江紅蓮漢江整深

浮舟 女山 小桑 金山 松山 花里 公苑

中々

○力字屋要書

廿一

三

354

張山陽先生

子入庫

鍾繇
鍾繇
鍾繇
鍾繇
鍾繇

衆山留我遊

● 叶屋要部

小松 百蔵 大蔵 栄山 更代 七里 春所 常代 八里 富里
 金屋 金屋 金屋 金屋 金屋 金屋 金屋 金屋 金屋 金屋
 金屋 金屋 金屋 金屋 金屋 金屋 金屋 金屋 金屋 金屋

清麿

津國屋主三郎

綿木 義

國人 重

國忠 孫 重山

松本 泉 八重

法人 重 何門

深石 松 初

妻人 山 志

老母 重

老母 重

中々
たろ

おや
おや

おや

中々
たろ
おや
おや
おや

松本 泉 八重
松本 泉 八重
松本 泉 八重

松本 泉 八重
松本 泉 八重
松本 泉 八重

松本 泉 八重
松本 泉 八重
松本 泉 八重

中々
たろ
おや
おや
おや

423

孝子
孝子
孝子
孝子
孝子
孝子
孝子
孝子
孝子
孝子

三井 井山 井山 井山 井山 井山 井山 井山 井山 井山

孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子

山 山 山 山 山 山 山 山 山 山

孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子

孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子

孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子 孝子

志

廿三

加島屋

加島屋平子

七徳人

龍

うむう
うむう
うむう
うむう
うむう

小浪山

はな

やせ

○

山

山

山

山

山

山

山

정음서체

卷之四

金瓶梅



三才圖會



大政人
務立
務山
務川
務山
務川
務山
務川

鑿

蘇東坡紅林寺
明山隱梅山隱

玉泉書院

○去冬後經年

○山城卷之七

小松子衣子

小のろ　　こま
小のろ　　こま
王のろ　　こま
森せり　　こま
あうん　　こま

小いと　　こま
小いと　　こま
中のと　　こま
わらふ　　こま
いの　　こま

小遊仙詩

重花
八重咲
清花
深染

重井
美人
重浦

重乃
とくらの
まのり

板中書法初

卷之六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

李

金之也

袖 至 袖
油 の 柄
丸 柄
里 柄

楊松
松
人

万寿

法要錄

三才人
小人
小人
小人
小人

松人年
萬壽人
萬壽人

詩
まはる
の



浦老之疏

連山

卷之四

つるか

6105

補天

卷之四

陳子昂集

愛

物部
 生川
 山
 金
 山

蘇軾詩集卷之四

陳朝野史

卷之六

元市三郎
元市三郎

田上三郎
毎市系川

丁子



玉市三郎
井泥

元市三郎
花婿

平松



元市三郎

元市三郎
元市三郎

元市三郎
元市三郎

平松

平松

市村
小島

市村
小島

市村
小島

中黒

中黒

仲川
平松

仲川
平松

仲川
平松

平松

平松

市村
小島

市村
小島

市村
小島

三

卷之三

小篆卷中
陰陽子

張子厚

三

人子
三山
三山
三山

鄭人參

物類彙編



玉の川
玉の川
玉の川
玉の川
玉の川
玉の川
玉の川
玉の川
玉の川
玉の川

明倫彙編

卷之五

松

松竹之友

三

英里下

漢記

大雲山

花の香

琴瑟

五

奇快

卷之四

玉の井



依託之文後

張文忠公

燕俠

五

修德庵

孝

1872

美遠

卷之五

卷四

Crust

社

香林

五

卷二

10

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯



松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯



又止止



松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

松竹や安き湯

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎



山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

出五十五

[illegible]

石室清虛宮藏書

福本屋

小菊

甘肅

清

花籃

齊

江

龍菊

玉春

●福本屋

卷之六

卷之七

通鑑

卷之七

初花
唐
歌

五雲竹斎

政山

小松 金吾
まつのきんご

寶玉樓花

上

三ノ目

天臺
春風 初音 春鼎 江川 清月 金枝 七曲 清石

少菊 清花 榜山 深衣 壽考 萬壽 花徑 自見 初梅

天滿屋敷久

老翁 室山 崇山 一枝 溪江

ちり いろは いろは いろは いろは いろは いろは いろは

なりて るる

子

502

蘇東坡詩

福壽助監

蘇軾詩集卷之七

金鑑

丁山 九車 九車 九車 九車 九車 九車 九車 九車 九車

聖龜屋直次郎

花 藥 石 燕 以 荑 蕙 蘭 柏 木 初 次 漢 臺 雲 井 多 門

[illegible]

花山
小紋
八雲
今端
玉琴
おる木
さき木

つらう
むかし
なほの
やうに
なほの
なほの
なほの
なほの

卷之四

谷川 幸兵衛 幸次郎 幸三郎 幸四郎 幸五郎 幸六郎 幸七郎 幸八郎 幸九郎 幸十郎 幸十一郎 幸十二郎 幸十三郎 幸十四郎 幸十五郎 幸十六郎 幸十七郎 幸十八郎 幸十九郎 幸二十郎 幸二十一郎 幸二十二郎 幸二十三郎 幸二十四郎 幸二十五郎 幸二十六郎 幸二十七郎 幸二十八郎 幸二十九郎 幸三十郎 幸三十一郎 幸三十二郎 幸三十三郎 幸三十四郎 幸三十五郎 幸三十六郎 幸三十七郎 幸三十八郎 幸三十九郎 幸四十郎 幸四十一郎 幸四十二郎 幸四十三郎 幸四十四郎 幸四十五郎 幸四十六郎 幸四十七郎 幸四十八郎 幸四十九郎 幸五十郎 幸五十一郎 幸五十二郎 幸五十三郎 幸五十四郎 幸五十五郎 幸五十六郎 幸五十七郎 幸五十八郎 幸五十九郎 幸六十郎 幸六十一郎 幸六十二郎 幸六十三郎 幸六十四郎 幸六十五郎 幸六十六郎 幸六十七郎 幸六十八郎 幸六十九郎 幸七十郎 幸七十一郎 幸七十二郎 幸七十三郎 幸七十四郎 幸七十五郎 幸七十六郎 幸七十七郎 幸七十八郎 幸七十九郎 幸八十郎 幸八十一郎 幸八十二郎 幸八十三郎 幸八十四郎 幸八十五郎 幸八十六郎 幸八十七郎 幸八十八郎 幸八十九郎 幸九十郎 幸九十一郎 幸九十二郎 幸九十三郎 幸九十四郎 幸九十五郎 幸九十六郎 幸九十七郎 幸九十八郎 幸九十九郎 幸百郎

下

豊島屋兵衛

豊島

玉往

玉往屋熊藏

錦州

楊木

武以金森
林大島
長山

在原

美

長山

白菊

松

雲松

百歳

薔

山

今里

以

三

桂木

金山

花

若梅

玉

花

竹

美

花

ヤリ
初

此七首五言白上卷係唐臨大并卷在教人益年久矣
係何明補南字元井臨侯素清經行事其東陵南山

志人

魏代
 諸君
 富貴
 來以
 齊南
 主野
 琴浦
 金山

花雲 猶人 荷川 南州 清溪 車浪 美形 毒里 泉州

やうき
きん

いふはとて
たつとて
さうとて
ちよとて

廿九

卷之三

○漢唐名父

卷之四
小雅
采芣苢

書法新編

五

聖

利未の子

香齋詩集

芳煙香花露

うもろ
きんぐ
のの

宋屋

● 山中隱居

百鍊山

卷之五

卷之四

目柳 新やト

新やト
目柳
新やト
目柳

助 昨

助 昨
助 昨
助 昨
助 昨

八
助 昨
助 昨
助 昨
助 昨

新やト
目柳
新やト
目柳

新やト
目柳
新やト
目柳
新やト
目柳
新やト
目柳

山屋 山やい

山屋 山やい
山屋 山やい
山屋 山やい
山屋 山やい

154346

卷之四

○卷之五

王叔和

三

1000

120

卷之四

石渠寶笈

陸龜蒙

鐵

卷之四

屋

三才圖會

焚

田畝

知

政學

新刊

卷之四

卷之八

益壽

○三子卷八

琴瑟



政

卷之四

政本在民

卷之六

漢書

卷之四

香韻

うしろ

たふさふさ

20
25
26

孝

五

クニタニ
クニタニ
ドハハ

敬

大和屋石之助

大和屋石之助

大和屋石之助

大和屋石之助

大和屋石之助

大和屋石之助

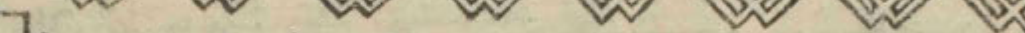
大和屋石之助

大和屋石之助

大和屋石之助

大和屋石之助

蘇州府志
 卷之四
 風俗
 蘇州府志
 卷之四
 風俗


水清大

初 裝 聖 聖 聖 聖 聖 聖
 聖 聖 聖 聖 聖 聖 聖 聖

○大和屋寅吉

八幡
三好
熊手
居の里
大和
若菜山
咲花
若菜井
多る
多る
ちり
あやめ
うき
うき
ちり

○吳松唐書

鐵錐建國

蘇 樂 孝 望 益 壽 金 招

○拊屋清吉

金剛經

翠雲 雲 加木 溪 拂山 千山 萬 相 生 雲 山

[illegible]

とろ

金屋木花

とろ
とろ
とろ

金屋木花

金屋木花

金屋木花

金屋木花



金屋

金屋

金屋

金屋

金屋

金屋

金屋

金屋

金屋

金屋屋庄助

金屋

金屋

金屋

金屋

金屋

金屋

金屋

金屋

金屋

金屋

金屋屋庄助

金屋

224

卷之四

政令事務田

雙魚

范家金胡漢在來

金匱要略

金華集

久の美敷の
 香のたの
 玉のたの
 世里のたの
 山
 山
 山

人
 人
 人
 人
 人

今福屋の
 山
 山
 山
 山

人
 人
 人
 人
 人

人
 人
 人
 人
 人

人
 人
 人
 人
 人

人
 人
 人
 人
 人

人
 人
 人
 人
 人

人
 人
 人
 人
 人

人
 人
 人
 人
 人

人
 人
 人
 人
 人

人
 人
 人
 人
 人

6. 1. 1. 1. 1.

新刊

卷八

王

卷之六

4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526
 527
 5

卷之四

卷之五

李致玉 第六

入藏

樂

川越和子の

柳河東
本入房

三美林壺并

溪山隱居

中世の

This image shows a blank, aged, cream-colored page, likely an endpaper or flyleaf of a book. The paper has a slightly textured appearance with some minor discoloration and faint, illegible markings, possibly from a previous page or bleed-through. The page is framed by dark borders on the top, bottom, and sides, which appear to be the edges of the book's binding or the scanner's frame. There are some small, dark spots and a faint orange mark on the page, suggesting age and handling.

○三長寺家

初死
之死

三長寺家

寺受五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

寺井五井庚井

卷之八

卷之四

卷之五

高平縣志

卷之四

蘇州府志

孝
孝
孝

○ 永懷

海晏縣志

山陰縣志

○老妻の志

張清吉

卷之五

卷之七

大和

五德

吉慶堂

德壽堂

小坡底

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

山名考

美馬田

美馬田

蘇我

蘇我

海部

海部

山

山

金

金

河

河

抄

抄

米

米

白

白

主

主

初

初

つ

つ

さ

さ

里

里

津

津

五

五

五

五

柳

柳

卷之八

卷之四

大和江 蝦夷 三條 公望
き 井 玉 水 及 公 卿

周子山先生

花柳

為其子孫之計

卷之四

望

大城
世河
子

細心圖考

小素人
廿月
山の井
公

大和江 蝦夷 三條 公望
き 井 玉 水 及 公 卿

新橋 金之助 子云

二河 孫氏

重慶也江之南

游山志 小終

金山 漢苑
李陽 李陽

中川 久山
雲山 久山

撥入者の
出来を

張萬家

德安堂

中書省

張家口

三才の

丹陽縣志

卷之五

金瓶梅

卷之五

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

男藝者之部

女藝者之部

さしひ

三十八

節氏中	清元新三	三	せ	い	の	あ	た
清元松造	櫻安三孝	孝	き	あ	は	の	ち
清元太夫	田太夫	太	ま	の	の	ま	ち
松山家子	小太夫	太	ま	の	の	ま	ち
竹次	九郎次	次	ま	の	の	ま	ち
林屋舞昇	大太夫	太	ま	の	の	ま	ち
富本清次	大太夫	太	ま	の	の	ま	ち
清元政郎	大太夫	太	ま	の	の	ま	ち
都与佐	大太夫	太	ま	の	の	ま	ち
常盤津	大太夫	太	ま	の	の	ま	ち
田子七平	大太夫	太	ま	の	の	ま	ち
清元氏太夫	大太夫	太	ま	の	の	ま	ち
清元栄五郎	大太夫	太	ま	の	の	ま	ち
狭江里八	大太夫	太	ま	の	の	ま	ち

富本新次

鳥羽屋小三次

名見崎德一郎

十寸見和刻

富本綱大夫

蘇江露作

西川材藏

富平向波太夫

蘇江台代作

鶴汀挂藏

清江獻太夫

清元迷喜太夫

清江鳴海太夫

世話夜岸灘造酒藏

同中村南南
役秋江佐吉

添常盤津文錄
並役丸谷此急曉

This image displays a 10x10 grid of 100 Japanese characters, likely from a historical 'Shōmei' (alphabet) chart. The characters are written in a cursive (sōsho) style, characterized by fluid, expressive strokes. The grid is organized into 10 vertical columns, with characters reading from right to left. The characters are densely packed, with some showing overlapping or overlapping strokes, typical of cursive calligraphy. The background is a light, textured surface, possibly paper or parchment.

田町編笠茶屋之部

[illegible]

[illegible]

いせや多七	長田やいま	大黒や久吉	杉吉や亦八
龜屋や三吉	高屋や佐吉	長谷川や三吉	萩原や富吉
上野屋文介	長谷川や新介	大黒や万吉	長谷川や三吉
いせや多七	長谷川や市吉	小黒や佐吉	武蔵屋や三吉
いせや多七	山崎や三吉	大黒屋や三吉	中谷屋や三吉
長谷川や三吉	三谷屋や三吉	子谷屋文三郎	長谷川屋や三吉
河津屋源三郎	万屋金七	長谷川屋や三郎	小黒屋や三吉
大黒屋源三郎	村つや三吉	長谷川屋や三郎	いせや多七
長谷川屋や三郎	中谷屋や三郎	小黒屋や三郎	長谷川屋や三郎
長谷川屋や三郎	長谷川屋や三郎	中谷屋や三郎	いせや多七
市川屋や三郎	知屋や三郎	長谷川屋や三郎	長谷川屋や三郎
松屋や三郎	お屋や三郎	月屋や三郎	大黒屋や三郎
長谷川屋や三郎	長谷川屋や三郎	長谷川屋や三郎	折屋屋や三郎
長谷川屋や三郎	大黒屋や三郎	大黒屋や三郎	大黒屋や三郎

中村也破者 川端也者若 小川也者之 九折也者若

秋中も金主簿 田中も金主簿 山口も林主簿 金主簿も金主簿

秋中も金主簿 大橋も金主簿 酒村も金主簿 長谷も金主簿

秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿

秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿

秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿

秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿

秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿

秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿

秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿

秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿

秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿

秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿

山谷堀金宿之部

秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿

秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿 秋中も金主簿

栗村や岩崎や

栗上原や岩崎

いづもや新田

高尾や新田

久さや新田

中村や新田

大村や二子

小倉や新田

法新や小倉

後井や新田

八雲や新田

高村や新田

中倉や五方

大倉や新田

金田や久米

竹や小平

右衛門や新田

龜田や新田

市川や新田

大和や新田

岩田や仙

大和や新田

川口や新田

大和や新田

合田や新田

大和や新田

合田や新田

大和や新田

合田や新田

大和や新田

合田や新田

大和や新田

土手茶屋三之部

大和や新田

松の庵やと伏 寺東山堂玉房
龍泉寺町茶屋之部

妻木や海老湯	河井や友木	山中や惣次郎	竹や猪熊
後河や屋を	加賀や重吉	和泉や惣次郎	友やたみ
中村や千太郎	越前や重吉	中橋やちよ	松本やとよ
花や惣次郎	竹や友木	越前やたけ	松本や重吉
吉川やきん	金沢や徳七	万年や重吉	武蔵や徳ん
高田やちん	田村やきん	杉本や重吉	平のやちん
松田や重吉	三芳や河さ	高橋やちん	石川や重吉
川越や古久	木下や重吉	中や徳七	森田や重吉

嘉永元年歲次戊申初秋 玉屋山三郎藏板



X011

668

154

119

蓋藏引金為貴

數石所

進進所

多